

澁川市版生涯活躍のまち構想

オープンハウスを実施しています



アンケートにご協力いただける方は
下の2次元コードを読み取り
回答してください。



澁川市では、澁川市版生涯活躍のまち構想の策定にあたり、広く市民の方からご意見を伺うため、構想案のパネル展示をしています。
内容をご覧いただき、アンケートにご協力ください。

問合せ先：澁川市建設交通部都市政策課計画係
☎0279-22-2073（直通）



1. 国が示す「生涯活躍のまち」づくり

■はじめに

急速な少子高齢化とともに、特に生産年齢人口の減少が進行する中で、女性、高齢者、障がいのある方など、一人ひとりの個性と多様性が尊重され、それぞれの希望に応じて役割や生きがいを持って活躍できる地域コミュニティの実現は、地方における人口減少問題の改善や地域の活性化などの様々な効果が期待されます。

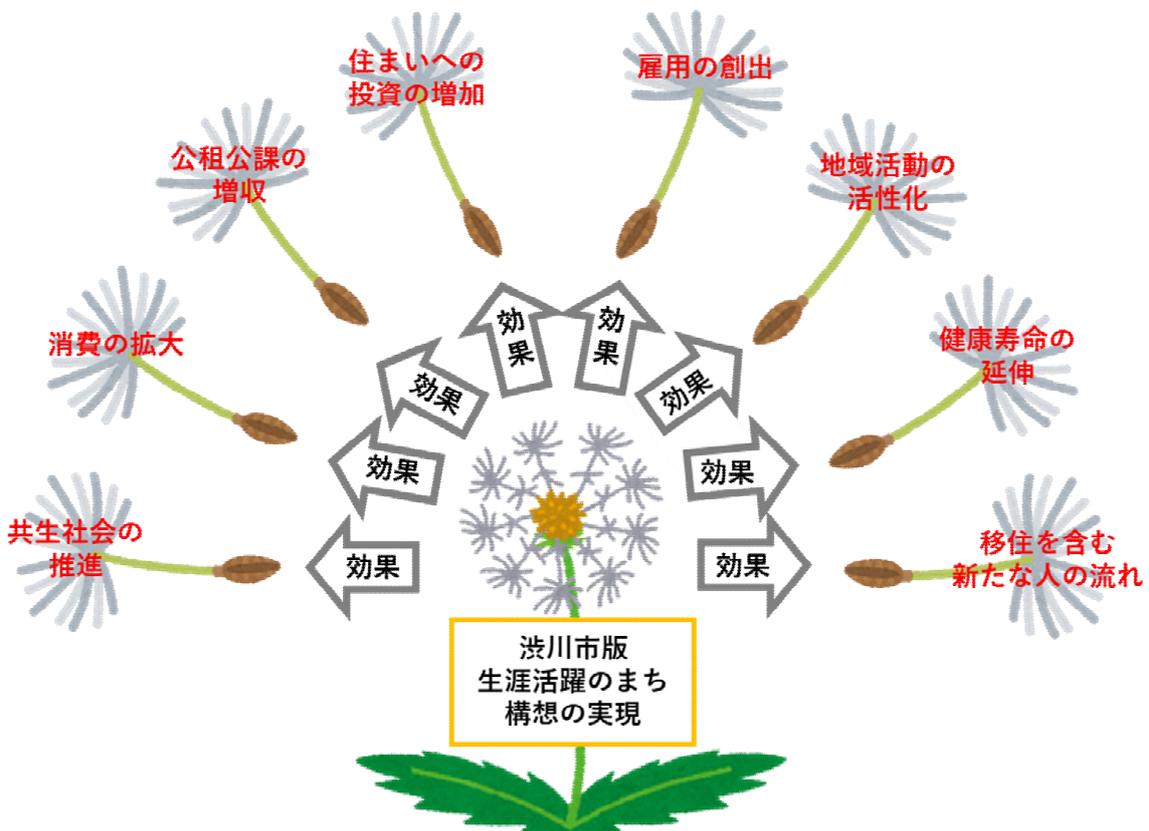
内閣府では、「生涯活躍のまち」をあらゆる人々が、「居場所」と「役割」をもって「つながり」、生涯を通じて、健康でアクティブに活躍することで、活性化するコミュニティづくりを目指す横断的な施策として決めました。



2. 渋川市版生涯活躍のまち構想

■構想の策定目的と効果

渋川市は、誰でも、一人ひとりの個性と多様性が尊重され、それぞれの希望に応じて能力を発揮することで、居場所と役割を持ってつながり、生涯を通じて、健康でアクティブに活躍できる、活性化したコミュニティを形成するために、渋川市版生涯活躍のまち構想を策定します。



渋川市版生涯活躍のまち構想の実現による主な効果



3. ワークショップの実施

渋川市において、生涯活躍のまちづくりに取り組むためには、市民の方から様々な角度で意見を伺う必要があります。

そこで、市内で様々な活動に取り組む団体の代表者の方にお集まりいただき、市民が活躍するシーンを思い浮かべながら、現状の課題と今後の方向性について意見交換していただきました。



4. ワークショップの結果

ワークショップ参加者のみなさまからいただいたご意見の中から代表的なものを整理しましたので、次のとおりご紹介します。

アイデア	実施手法	効果
空き家活用農業体験	<ul style="list-style-type: none"> • 都会からの移住者が周辺住民から農業の指導を受ける • 空き家バンクの活用 	<ul style="list-style-type: none"> • 自然に興味のある人が移住しやすい • 空き家バンクの利用率が上がる
ボランティア活動	<ul style="list-style-type: none"> • ボランティア紹介所の仕組みづくり • 元気な高齢者の活躍の機会を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> • 関係人口が増える • 交流が生まれる • 健康寿命の増進 • 担い手不足の解消
イベントの開催	<ul style="list-style-type: none"> • 地域のお祭り • ヘソ祭り • ダイニングアウト(屋外レストラン) • イベントのコラボレーション 	<ul style="list-style-type: none"> • 関係人口が増える • 経済効果が上がる • 雇用の創出 • 地域に活気が生まれる
多世代交流	<ul style="list-style-type: none"> • 井戸端会議のように若者もお年寄りも交流できる場所づくり • 親子で楽しめる場所づくり • 協力して子育てができる場所づくり 	<ul style="list-style-type: none"> • 地域コミュニティが密になる • 防犯につながる • 心身の健康につながる • 定住人口が増える



①意見交換



②意見のまとめ



③発表



5. 渋川市版生涯活躍のまち構想のイメージ

「住まい」、「健康・福祉」、「活躍」、「しごと」、「交流・居場所」といった日常の場面を通して、また、人と人の交流を促進するための都市基盤の整備を行い、本市の多様な魅力を活かし、みんなが活躍する元気なまちを目指します。

また、住まい、健康・福祉、活躍、しごと、交流・居場所、交流を促進する都市基盤整備に関わる分野を横断的に実施するリーディング事業を積極的に展開します。

渋川市の多様な魅力を活かして、
みんなが活躍する元気なまちに！

住まい

希望に応じた
住まいの提供

健康・福祉

健康寿命の
延伸

健やかな
生活への支援

活躍

生き生きとした
暮らしの実現

交流を促進する
都市基盤の整備

交流・居場所

地域コミュニティ
の活性化

祭り・イベント
の活性化

しごと

多様な
働き方の実現

構想を実現するために分野を横断するリーディング事業を実施します



6. 分野を横断するリーディング事業

分野を横断するリーディング事業とは、本構想の実現に向け、先導的かつ試行的に行う事業のことを言います。各事業は、分野ごとに特化して行うのではなく、分野を横断することで、多様性をもち、本構想の実現につながると考えます。

本構想では、以下の5種類の分野を横断するリーディング事業を設定しています。参考として、関連する事業例をご紹介します。

(1) 空き家・空き店舗等活用型の事業

○コミュニティ活性化事業

空き家・空き店舗等を活用し、交流の場として一般に貸し出すことでコミュニティの活性化を図ります。



(2) 渋川市の中心部における賑わい事業

○歩いて楽しいまちづくりの推進

整備される駅前広場と駅周辺の道路を活用し、駅周辺においてイベントを開催することで賑わいのあるまちづくりを推進します。



(3) 歴史資産を活用した事業

○郊外拠点部周辺のエリアマネジメント

郊外拠点部周辺の未活用資産をリノベーションして活用することにより、地域の活性化と景観の維持・保全を図ります。



(4) 自然環境を活用した事業

○環境教育事業

自然学校や地域団体などを中心に、自然体験などの環境教育事業を実施することにより、環境資源の保全と交流の促進を図ります。



(5) 公共施設等再編に関する事業

○庁舎空きスペースの活用

庁舎空きスペースを健康増進施設や交流の場として提供することで、公共施設を有効活用するとともに、健康の増進や多世代間の交流を促進します。



渋川市における「生涯活躍」のまちづくりアンケート

本日は、パネル展示をご覧いただきありがとうございました。
お忙しいところ恐縮ですが、最後にアンケートにご協力ください。
次のいずれかの方法で回答してください。よろしくお願いします。

- ・こちらのパネルにシールを貼って回答
- ・右の2次元コードを読み込んでWEBアンケートで回答
- ・設置した紙のアンケートで回答



Q1 渋川市における「生涯活躍」のまちづくりを進める取組について、関心が高い項目はどれですか。

「6. 分野を横断するリーディング事業」を参考にお答えください。※複数回答可

(1) 空き家・空き店舗活用型の事業	
(2) 渋川市の中心部における賑わい事業	
(3) 歴史資産を活用した事業	
(4) 自然環境を活用した事業	
(5) 公共施設等再編に関する事業	

Q2 市では、市民のみなさんと一緒に「生涯活躍」のまちづくりに取り組みたいと考えています。市民のみなさんが主体となってまちづくりを進める上で、どのサポートがあれば良いと思いますか。※複数回答可

活躍の場や方法について、誰でも気軽に相談できる窓口の設置	
多世代が交流できる施設（コミュニティの拠点）の整備	
SNS等の電子媒体による、活動していく上で役立つような情報の提供	
地域のあるべき姿について、住民との話し合いを促進するコーディネーター等の設置	